## カタログ制作の流れ(概要)

# 1 事前打ち合わせ~デザイン決定

#### ヒアリング

デザインの方向性、商品掲載点数、頁数、サイズ(版型)、部数、納期等を ヒアリングします。

#### ラフデザイン案

ヒアリング内容をもとに ラフデザイン案を元に ラフデザイン案を制作し て提示します。

#### デザイン決定

意見を交わし、デザイ ンを決定します。

#### 概算見積書

ヒアリング内容をもと \_\_ 概算見積をご確認 に概算のお見積書を作 成して提示します。

#### 概算見積の承認

の上、承認いただき ます。

# 2 文字データ・画像・素材作成

#### 商品文字情報データ

掲載する商品スペック情報やコピー、説明文等の テキストデータを作成します。

#### 画像·素材

写真(撮影)、イラスト、アイコン、マーク等、必要な 素材を作成します。お持ちの画像データ等がある 場合は使うこともできます。

### お持ちのデータベースを 利用する場合

csvなどの形式でご提供いただきます。 いただいたデータに加工や追加入力を 行った上でほぼそのまま利用するた め、情報の正確性が高く、文字校正の 負担を大幅に削減することができます。

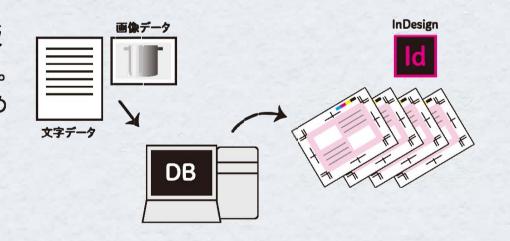
#### データベースをお持ちでない場合

お渡しするフォーマット (エクセルファ イル) にご入力、ご提供いただきます。 入力作業を代行することも可能です。

## IMGeccs X(自動組版システム)へのインポート・組版

商品文字情報や画像・素材などのデータを登録し、組版します。 登録したデータは次回以降のカタログでも流用できるため 労力を大幅に削減することができます。

IMGeccs X 詳しくはこちら 🕥



# 3 編集~校了

# 編集作業

組版したデータをデザインに合 ◆─▶ わせてレイアウトしていきます。

# 校正作業

校正をご確認いただき、ブラッ ──▶ シュアップしていきます。

# 校正校了

最終承認をいただきます。

# 4 校了~納品

#### 紙媒体の場合

色校正後に印刷し、納品します。

#### 電子カタログの場合

検索キーワードを設定後に電子カタログ化し、様々な 機能について動作確認を行い、納品します。

パッケージ、カタログ、その他デザインについて お問い合わせ・相談はこちらから

◆